

二村山緑地里山保全整備事業の概要 (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業)

1 実施団体の概要

二村山環境保全推進協議会

【代表者】 会長 浜島昭二

【所在地】 豊明市二村台四丁目13・3 NPO法人環境研究所豊明内

【構成員】 36名

【活動実績】

平成17年1月：本協議会設立

同年 4月：二村山緑地の管理者である豊明市と協定締結

同年 10月：二村山の里山保全整備に着手

以降、現地での保全整備に加え、講演会の開催、PR看板の設置、パンフレットの作成・配布を実施。

2 事業目的

里山保全の新たな担い手である市民が、二村山を生き物のにぎわい（生物多様性）のある里山として保全整備することを目的として活動する。

3 事業内容

(1) 雑木林の保全・整備（10回）

雑木林において常緑広葉樹の間引き、侵入した竹の除去、落葉かき、草刈等を実施し、里山雑木林を再生する。

また、整備した場所についてはその環境が維持できるよう、再生してくる竹、ネザサ、外来植物の除去等の作業を継続して実施する。

(2) 小湿地の保全・維持事業（3回）

枯草の刈取り、砂礫地を覆うミズゴケや周囲から侵入するネザサ、の除去、湿地を日陰にする周囲樹木の伐採等を実施する。

4 予算

68,000円

(内訳)

あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金：65,000円

協議会自己負担：3,000円

5 交付金に係る経緯

時期	内容
3月4日～31日	22年度事業の募集
4月21日	県から採択を通知
～5月10日	県へ交付金申請書を提出
6月11日	交付金の決定を申請者へ通知
6月16日	交付金の決定を県政記者クラブで発表
9月19日	二村山緑地里山保全整備事業について、交付金に係る中間検査を実施（尾張県民事務所環境保全課）
～現在	事業実施中

6 活動状況



二村山緑地入り口付近の清掃



竹林の整備作業区域の打合せ



ロープにより作業区域を明確化



竹林の整備

あいち森と緑づくり都市緑化推進事業 県民参加緑づくり事業（保育園植樹祭）の概要

1 事業目的

みよし市では、親子や地域の交流により園児の緑を大切にする心を育て、園児の怪我予防と減少、保育園生活の快適性の向上や緑の景観を推進するとともに、地表面温度の上昇や照り返しの軽減、土埃を抑制する等の効果促進のため、保育園の園庭芝生化事業を実施しています。

平成22年度は2箇所芝生化事業を実施し、平成23年度以降は8箇所実施予定であり、市内全10箇所の保育園の園庭芝生化を行い緑化の推進を図ります。

2 事業内容

- (1) 保育園名 みよし市立すみれ保育園
 (2) 場 所 みよし市三好町地内
 (3) 事業主体 みよし市
 (4) 内 容 園児自らポット苗作りを行い、その苗を育成し、専門業者の技術指導を受けながら、園児、保護者および地域の方の協力を得て、園庭に芝生の苗の植付を行う。

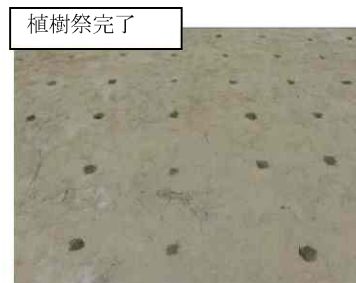
(5) 概 要

事業費	815,406円（ポット苗、肥料、技術指導料、スプリンクラー設置工事） 【内、交付金額：632,000円（スプリンクラー工事費） 工事内容：給水管L=36m、スプリンクラー3箇所】
事業期間	平成22年5月14日～平成22年10月29日
植栽面積	約330㎡
芝生を植えるまでの準備	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会役員への説明（4/9） ・保護者説明会（4/16） ・ポット苗作り（5/14） ・下地整形 ・園庭の地割（@50cm） ・芝の種類：ティフトン
芝生化のために必要な設備等	<ul style="list-style-type: none"> ・スプリンクラー3箇所 ・芝苗1,320pot（4ポット/㎡） ・肥料 ・スコップ、軍手等
県民参加の状況	189名 5/14 ポット苗作り69名 6/12 植樹祭120名
植栽後の芝生の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・水やり（スプリンクラー1系統15分）（18:00～18:15） ・芝刈り（ボランティアの予定） ・肥料蒔き（ボランティアの予定） ・冬芝の種まき（10月26日 実施）
芝生化のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化による癒し効果により子供たちの心が安らぐ。 ・植物を身近に触れ合うことが出来る。 ・園児の怪我の予防と減少。 ・園庭の砂埃の飛散防止。 ・降雨時の園庭の土砂流出防止。 ・快適性の向上（夏場が涼しい）。
芝生化のデメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・水やり、芝刈り、肥料等の日常の維持管理作業及び費用が増える。 ・害虫の発生に伴い、園児に影響が無い薬剤を慎重に選ばなくてはいけない。（薬剤を使用する場合） ・土で遊んだ場合の怪我・傷みを教えられない。 ・土での遊び、ふれあう場が減少してしまう。
保育士・保護者の感想など	・目に優しい。はだしになって遊べる。

(6) 事業位置図



(7) 状況写真



あいち森と緑づくり 人工林整備事業地(豊田市大多賀町)の概要

1 事業目的

林業活動では整備が困難な奥地や公道・河川沿い等の人工林について、県が間伐等を実施し、公益的機能を十分に発揮する森林へ誘導する。

2 事業内容

(1) 工事の概要

工事名	あいち森と緑づくり森林整備事業(人工林)第5号工事
場 所	豊田市大多賀町 餅田他 地内
請負者	豊田森林組合
契約金額	25,042,500 円
工 期	平成 22 年 11 月 10 日～平成 23 年 3 月 18 日
面 積	54.45ha

(2) 当該箇所の工事概要

場 所	豊田市大多賀町下平 5-16 他 地内
号 地	1-2 号地 (4.02ha)
伐 採 率	40%
平均直径	19.4cm
伐採本数	2,895 本 (通常伐採 2,029 本、特殊伐採 866 本)
道路規制	12 月中旬～12 月下旬の間に県道牛地大多賀線に交通安全のため、必要に応じて交通整理員を置く

(3) 森林の現況

面 積	4.02ha
樹 種	スギ・ヒノキ
林 齢	40～50 年生
平均樹高	20m
平均直径	21cm
立木密度	1,800 本/ha
所 有 者	1 名 (市内 1 名、市外 1 名、県外 1 名)

(4) 事業地位置図

